第50回記念 対馬少年軟式野球選手権大会
（第54回 長崎県少年軟式野球選手権大会　対馬予選会）

実施要項

1. 会　　期　　令和7年7月5日(土)　　雨天中止の決定は当日の7時。順延日は翌日の7月6日(日)を予定

2. 会　　場　　美津島野球場

3. 出場資格　　選手は9名以上25名以内の中学生男女で編成し、学校区は問わない。

4. 参 加 料　　6,000円　　参加申込書（選手名簿）1部を受付時に参加料と共に提出すること。

5. 表　　彰　　団 体　　優 勝（賞状、および優勝旗）
　　個 人　　優勝チームの選手に優勝メダルを授与。

6. 組み合せ　　・3チームリーグ戦で優勝チームを決する。
・3チームが1勝1敗同士の場合は、2試合の失点数合計が少ないチームを優勝とする。
同点延長戦のタイブレーク戦での得失点数は、定義には含まない。
それでも同数の場合は別に設ける『リーグ戦順位決定方法』を適用して優勝チームを決する。
・前試合の終了から30分後に、次試合の開始を原則とする。

第一試合 10:00	A　厳原中学校	B　雞知中学校	※一塁側は厳原中学校
第二試合 12:00	C　対馬ＴＫマックス	第一試合の敗者	※第一試合の敗者が ベンチ居残りとする。
第三試合 14:00	C　対馬ＴＫマックス	第一試合の勝者	※対馬TKマックスが ベンチ居残りとする。

7. 大会運営
・入場後、09:00までは3チームとも外野の芝生部分に限り、練習を認める(フリーバッティングは不可)。
・開会式でのチームプラカード所持者は、08:40から入場リハーサルを行なう。

08:50　受付開始　　第①試合の攻守決定を主将により行なう。
チーム主将により中学新人戦大会（9月6日㈯＝美津島）の抽選会を行なう。

A	B	C

09:15　開会式
①選手入場…ライトポール際の出入口より、プラカード(優勝旗)を先頭に背の低い順に一列で
対馬TKマックス、厳原中学校、雞知中学校の順で入場。ホームベース前を通り、
三塁ベースを廻り、待機位置へ行進。二塁ベース後方にライト側より厳原中学校
対馬TKマックス、雞知中学校の順に1チーム四列縦隊。合図で一斉に本塁方向へ前進。
②開会宣言
③優勝旗返還…前年度優勝の対馬TKマックス。
④会長あいさつ　　⑤審判委員長注意
⑥選手宣誓…組み合わせ番号Aの厳原中学校主将（花屋暖翔君）
⑦選手退場

09:40　試合前シートノックの時間は後攻チームより5分間与えるが、一日に1回限りとする。
10:00　第①試合開始

8. 試 合 球
・昨年壱岐市で開催の離島甲子園でのベスト4の副賞でいただいたナガセケンコーM号球があるため
チームからの供出は不要とする。

9. 試合方法
・投手の投球数（100球）制限を適用する。
・試合はすべて7回戦で制限時間を設ける。コールドゲームは全試合5回以降7点差とする。
・全試合とも7回を終わって、または制限時間を超えて、同点の場合は、次の回より無死一二塁継続打順に
よるタイブレーク方式で、勝敗が決するまで特別延長戦を行なう。
・制限時間の区切りは、試合開始から1時間30分(90分)を超えて新しいイニングに入らない。
後攻チームがリードして先攻チームが攻撃中の時は、先攻チームの攻撃が終了した時点とする。
後攻チームがリードして攻撃中の時は、その打者の打撃が完了した時点とする。
・ベンチに入れるのは登録されて背番号の付いたユニフォームを着用した監督、コーチ、選手の他は、
チーム責任者、マネージャー、スコアラーの各1名とする。
熱中症対策として、保護者2名までベンチに入ることができる。
・試合中の負傷は、応急手当の他は主催者は責任を負わない。

10. 県　大　会　　優勝チームは8月10日(日)から県営ビッグNスタジアムで開催の、県少年選手権大会の出場資格を得る。

11. 連 絡 先　　美津島町鶏知甲1162　対馬軟式野球連盟事務局　吉野　徹　　携帯　090-3077-0948